



## 楽譜は passport

### ● 音楽科の特徴

優れた音楽専門家の育成を目指し、高度な専門知識や専門技術を身につけるための授業を行います。東京藝術大学をはじめとした音楽系大学への進学を目指します。ピアノ専攻、弦管打楽器専攻、声楽専攻、電子オルガン専攻を設置し、専攻実技のレッスンを1年次から3年間にわたり、徹底した専門講師陣による個人指導を行います。またピアノ専攻以外は、副科ピアノのレッスンも行います。

ソロ、アンサンブル、合唱、オーケストラ、オペラなど様々な発表の機会があり、幅広く音楽を学んでいきます。高大連携協定を結んでいる国立音楽大学、昭和音楽大学をはじめとして、たくさんの音楽大学と協力して公開レッスンや音楽大学1日体験などを実施し、進路に対する意識を高めていきます。2年次では、ハンガリーとの姉妹校交流を通して、国際的な感覚を持つ音楽家としての意識を高めます。

### ● 音楽科の施設・設備

- ◇芸術表現実習室、音楽室、合奏室、合唱室、ソルフェージュ室、音楽理論実習室、レッスン室 26室(全室冷暖房完備)
- ◇グランドピアノ 31台、アップライトピアノ 12台、電子オルガン(ヤマハ STAGEA) 2台  
クラシックオルガン2台、チェンバロなど
- ◇器楽合奏、オーケストラの授業で使用する楽器は、学校の備品が使用できます。
- ◇音楽科カリキュラムの教育効果を高めるべく、さらなる施設・設備の充実を図ります。



オペラの夕べ



公開レッスン

### ● 校舎内に満ち溢れる美しい音楽

- ・専攻実技・・・専攻実技レッスンです。個人レッスンを毎週1時間行います。
  - ・副科ピアノ/器楽(アンサンブル)・・・ピアノ以外の専攻生は副科ピアノのレッスンを2人でグループレッスンを毎週1時間行います。ピアノ専攻生はピアノアンサンブルで、専攻生同士で連弾や2台ピアノのレッスンを受けます。
  - ・器楽(合奏)・・・クラスで行うオーケストラです。(楽器は学校で貸し出します。)
  - ・総合音楽・声楽(合唱)・・・声楽の基礎、独唱曲、合唱曲、コールユーブンゲン、新曲視唱等を行います。
  - ・オーケストラ/クワイア・・・オーケストラ楽器の生徒はオーケストラを受講し、専攻生オーケストラを勉強します。それ以外の専攻生はクワイアを受講し、オペラなどの公演に向けて、声楽を中心に勉強します。
  - ・ソルフェージュ・・・聴音・視唱などの授業を行います。グレード別で少人数の授業展開です。
  - ・音楽理論・・・主に楽典を中心に学習します。2年次になるとより高度な和声学も学習します。
  - ・音楽史・・・音楽の歴史授業です。
  - ・演奏研究・・・様々な演奏形態を研究する授業です。
- その他、東京音楽大学、昭和音楽大学、上野学園大学、国立音楽大学への体験授業、高校での公開レッスンなども行っています。

※必修科目以外は進路にあわせて選択し、必要な科目が選べます。

※音楽以外では、英語や国語などの科目もしっかり学習します。

※丸の中の数字は単位数です。 ※卒業までに履修する単位数は、86単位以上です。

### ● 履修科目(予定)

国語総合④ 世界史A② 数学I③ 科学と人間生活② 体育③ 保健① コミュニケーション英語I④  音楽理論② ソルフェージュ② 器楽(専攻)/声楽(専攻)① 器楽(副ビ)/器楽(アンサンブル)① 器楽(合奏)① 総合音楽② オーケストラ/クワイア②  総合的な探究の時間① LHR	1
(32単位)	

現代文B② 古典A/数学A/独語/仏語/伊語② 日本史A② 物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎② 体育② 保健① コミュニケーション英語II④ 家庭基礎② 社会と情報②  音楽理論① 演奏研究① ソルフェージュ② 専攻実技① 器楽(副ビ)/器楽(アンサンブル)① 器楽(合奏)① 声楽(合唱)② オーケストラ/クワイア②  総合的な探究の時間① LHR	2
(32単位)	

現代文B② 現代社会② 体育②  コミュニケーション英語III④ 英語研究② その他共通科目  音楽理論② 音楽史① 演奏研究② ソルフェージュ② 専攻実技① 器楽(副ビ)/器楽(アンサンブル)① ソルフェージュ探究②/音楽理論探究② オーケストラ/クワイア②  総合的な探究の時間① LHR	3
(26単位～)	